

人権に関する方針

目的

本方針の目的は、Entegris, Inc.及びその子会社（以下「インテグリス」又は「私たち」といいます。）の人権に関する原則を定めることです。インテグリスは、本方針、[「PACE Values」](#)、及び[「職務倫理規程」](#)の遵守を通じて、その事業及びビジネスにおける人権侵害を防止するため努力します。

一般原則

インテグリスは、事業展開しているすべての国において人権を認め、尊重することを約束します。インテグリスは、事業を行っているすべての場所で、人権、社会権、及び労働権に関する、適用あるすべての国内法及び国際条約を遵守し、世界中で国家主権を尊重します。インテグリスは、人権へのコミットメントを私たちと共有する顧客、供給業者、及び請負業者とビジネスを行うことを追求します。

インテグリスの[「企業の社会的責任に関するフレームワーク」](#)に定めるとおり、私たちは従業員、顧客、及びビジネスパートナーの安全を守ることを約束し、世界の天然資源を保護するために環境的に責任ある方法で事業を行う努力をします。私たちは、供給業者が、業界の最良慣行とグローバルで求められる事項を遵守し、インテグリスの価値観と一致する方法で事業管理を行うことを期待します。インテグリスは、最高の倫理水準にコミットする世界的な組織であること、人をその背景にかかわらず尊厳と敬意を持って扱うこと、及び従業員に職務上も個人的にも学びと成長の機会を提供することに尽力します。私たちが設定し、達成を目指している数値目標については、インテグリスの2030

年目標を参照してください。

私たちが事業を行っているすべての場所の従業員が、本方針に示される原則及び職務倫理規定に従う責任を負います。職務倫理規定は、インテグリスのウェブサイトでご覧できるほか、社内で通知され、社外の関係者とも共有されます。経営陣は、従業員が本方針を理解し解釈するための支援をします。インテグリスは、これらの規範を大変重視しています。従業員がこれらに従わない場合、雇用の終了を含む重い懲戒処分を行うことがあります。

多様性及び差別をしないこと

インテグリスは、私たちの職場並びに顧客、供給業者その他のビジネスパートナーにおける多様性を支持し、奨励し、尊重します。私たちは、すべての応募者及び従業員に均等な雇用機会を与えます。私たちは、事業展開している国のすべての法律を遵守することを約束します。私たちは、人種、肌の色、宗教、信条、性別、出身国、家系、年齢、身体若しくは精神障害、健康状態、遺伝情報、軍人若しくは退役軍人の身分、妊娠、ジェンダー、性表現、性自認、性的志向又はその他の現地の法令で保護される特徴に基づく差別を行いません。

ハラスメントの禁止

インテグリスは、ハラスメント、差別、及び報復は、不正であり、私たちの職場環境に害を及ぼすものであると考えます。マネージャー、従業員又は供給業者によるかかる行為は許されません。インテグリスは、セクシャルハラスメントのほか、人種、肌の色、信条、性別、出身国、家系、年齢、身体若しくは精神障害、健康状態、遺伝情報、軍人若しくは退役軍人の身分、配偶者の有無、妊娠、ジェンダー、性表現、性自認、性的志向又はその他の現地の法令で保護される特徴などに基づくハラスメントのない職場環境を提供することを約束します。

労働時間及び最低賃金の基準

インテグリスの給与及びその他の福利厚生は、競争力の高いものであることを目指しています。インテグリスは、従業員に対して、最低でも法律及び労働協約により要求される最低賃金及び割増賃金を支払い、適用される法律又は協約がない場合は、市場慣行に則した賃金を支払います。インテグリスの競争力のある賃金水準は、職務内容に基づくものであり、ジェンダー、年齢、民族性その他の個人的特徴や信仰とは無関係です。インテグリスの労働時間は、現地法で決められた上限を超えません。また、緊急又は異常事態の場合を除き、週労働時間は週 60 時間を超えないものとします。インテグリスは、従業員が1日以上のお休みなしに連続して6日を超えて働くことがないようにします。インテグリスは、供給業者にも同様の基準を守ることを期待しています。

結社の自由

インテグリスが事業展開している場所の多くで、従業員は、現地法に従って労働組合などの第三者機関と自由に結社する又は結社しない権利及び団体交渉を行う又は行わない権利を有します。インテグリスは、従業員にとって、従業員とインテグリスの間に立つ第三者が必要であるとは考えていないものの、これらの権利を尊重します。

私たちは、従業員を尊厳と敬意を持って扱い、従業員が考えや心配事又は問題についてマネージャーと話し、一緒に職場の問題に取り組むことのできるオープンなコミュニケーション環境を作ることを約束します。私たちは、協力的でチームワークの良い環境を通じて、従業員が考えや心配事又は提案を共有することを奨励します。私たちは、そのような対話が仕事の意義と質に貢献すると考えます。

人身売買の防止

インテグリスは、その事業において、強制労働、債務労働、年季奉公労働、非自主的囚人

労働、奴隷労働又は人身売買を利用しておらず、今後も利用せず、また、インテグリスのサプライチェーンでこれらの労働力が利用されることを許容しません。詳細は、インテグリスのカリフォルニア州サプライチェーン透明性法に基づく開示書を参照してください。インテグリスは、体罰や体罰の脅しを含むひどい扱いや非人道的な扱いも禁止します。

児童労働

インテグリスは、16歳に満たない者を、職務を問わず採用せず、18歳に満たない従業員には危険な作業、時間外労働又は深夜労働を行わせません。インテグリスは、供給業者も同様の基準を守ることを期待しています。

強制労働

インテグリスは、従業員の書類（政府発行の身分証明書、パスポート、労働許可証など）の原本を保管しません。ただし、従業員が自主的にインテグリスに当該文書を安全に保管するよう要請した場合又は法律により要求される場合を除きます。その場合、インテグリスは、かかる文書へのアクセスを拒否しません。

インテグリスは、従業員が職を得るための採用手数料その他の関連する手数料を支払うことを許可しません。なぜならかかる慣行は、従業員が職を得るために負った債務を返済するために強制労働させられる結果を招きかねないからです。従業員が就職のために手数料を支払わされた場合は、かかる手数料を従業員に返還するものとします。

紛争鉱物

インテグリスは、サプライチェーン全体を通じて「紛争鉱物」の調達に責任を持つことを約束します。詳細は、インテグリスの[「紛争鉱物に関する方針」](#)を参照してください。

環境、衛生、安全及びセキュリティ

インテグリスは、環境を保護し、従業員、訪問者、請負業者、地域社会及びその他の利害関係者にとって安全で衛生的な職場を提供するようにビジネスを行うことを約束します。詳細は、「[環境・衛生・安全 \(EHS\) に関するインテグリスのグローバルポリシー](#)」を参照してください。

苦情申立て・救済手続き

インテグリスは、インテグリスの従業員、供給業者の従業員及びその他の外部利害関係者を含む誰でもが、人権に関する懸念について、第三者によって運用されるインテグリスの「[倫理報告ポータル](#)」を通じて報告できるように、正式な苦情申立て・救済手続きを定めています。本方針の違反があったかもしれないと考える方は、このチャンネルを通じて報告してください。インテグリスは、直ちに申立の調査を行い、人権への悪影響を軽減するための措置を講じます。

管理責任

シニアバイスプレジデント、最高法務責任者 (General Counsel)、最高コンプライアンス責任者 (COO) 及びセクレタリーは、本方針及び職務倫理規定を管理し、報告された違反について適切なフォローをさせる全体的な責任を負います。本方針は毎年見直されます。

人事部及びあらゆる階層のスーパーバイザー/マネージャーは、本方針を支持し、互いを敬う公平で安全な職場環境を作る私たちの努力を全面的に支援し、しかるべく行動の手本を示し、本方針の不遵守を報告する責任を負います。

あらゆる階層の環境・衛生・安全スーパーバイザー/マネージャーは、本方針の安全に関する部分を支持し、安全な職場環境を維持する私たちの努力を支援し、しかるべく行動の手本を示し、本方針のかかる部分の不遵守を報告する責任を負います。